



イリソ電子工業株式会社 ESGへの取り組み

2021年5月10日

全社を挙げてのCSR/ESGへの取り組み

- ◆CSR推進室の新設
 - ◆ロードマップに基づく着実な実行
 - ◆情報開示の充実
 - ◆業務監査への”CSR”の観点の組み込み
-
- ◆見直し中期経営計画(22.3期～24.3期)における強化項目
 - ①CO2排出削減(2030年、電力由来のCO2排出ゼロ)
 - ②多様な人財の活用(外国人役員、女性役員・管理職の増加)
 - ③レジリエンス経営の強化
(コロナ禍を契機とするリスクマネジメント、BCPの強化)

2. ESGロードマップ(E)

項目		概要	2022.3期	2023.3期	2024.3期	2025.3期	2026.3期	2027.3期	2028.3期	2029.3期	2030.3期	2031.3期
E	温室効果ガスの削減 (環境関連情報の開示)	<ul style="list-style-type: none"> ■2030年、CO2(電力由来)排出ゼロ ・ロードマップの作成と着実な実施 ■サプライチェーン全体への取り組み拡大 ■環境関連情報の開示充実 ■温室効果ガス削減 ・2050年に実質ゼロエミッション 	●ロードマップ策定						●50%削減(中間目標)			100%削減●
				●SCOPE3への取り組み ●SCOPE3開示								
				●環境データの開示→継続的に拡充								
		<ul style="list-style-type: none"> ■グリーン電力等の活用 ・太陽光発電パネルの設置 ・グリーン電力への投資・契約切替 			●太陽光発電設備設置(可能拠点に順次)							
				●グリーン電力契約への切替え、電力証書取得等、順次実施								
	効率的な エネルギーの利用	■生産設備の更新時に省資源設備を考慮			●低消費電力設備(全工程で検討・逐次導入)							
					●樹脂材等の原材料削減・リサイクル資材投入推進							
	環境にやさしい 素材開発支援	■生分解プラスチック等の環境にやさしい 素材開発支援			●対象先選定 ●支援開始							

3. ESGロードマップ(S/G)

項目		概要	2022.3期	2023.3期	2024.3期	2025.3期	2026.3期	2027.3期	2028.3期	2029.3期	2030.3期	2031.3期	
S	多様性の尊重 (女性・外国人ほか)	<ul style="list-style-type: none"> ■女性の活躍支援 <ul style="list-style-type: none"> ・管理職・役員(国内)増加 (2030年、2021.3期比3倍) ・新卒採用女性比率の増加 (2022年40%、2030年に50%) ■外国人役員数比率の向上 (2025年、外国人役員を2021.3期比3倍) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ダイバーシティへの取り組み情報開示 ●女性活躍支援策の実施(研修その他) 										
	優良な教育・健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ■奨学金財団支援 ■国連機関等への寄付等を通じた福祉支援 ■従業員の健康増進推進 	→継続支援										
	地域貢献	1. 各拠点独自の地域貢献	●地域特性・拠点提案施策										
G	強固な企業基盤の確立	1. 東証新市場区分、新CGC(TCFD提言に沿った開示を含む)への対応	●新市場区分・新CGC対応										
	リスクマネジメント	●レジリエンス・BCP体制の再構築 (サプライチェーンを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●BCP体制の見直しと拡充 ●訓練と継続な向上 										

4. 電力に由来するCO2削減ロードマップ

